

## 統計研修講義計画書

研修課程	統計基本課程 調査設計の基本	講義科目	統計調査	講義時間	6コマ
講師	河野 好行 総務省統計研究研修所教授				

※1コマ70分

### 講義のねらい

統計は基本的には実地の調査によって作成されるものであり、中でも公的統計調査は国・地域の社会経済の実態把握を目的とすることから、一般的に大きな規模でいくつかの組織や段階（調査系統）を設けて行うことになる。

この統計調査が適切に行われるかどうかは、初期段階における調査計画の策定、いわゆる調査の企画・設計に依存することになる。そこで、調査の企画・設計の基本となる事柄、内容、留意点などの知識を身に付けてもらう。

### 指導項目と内容

指導項目	内 容
統計と統計調査	初めに、統計や統計調査にどのようなものがあるか、統計に求められるもの、統計の利用について解説する。
調査事務と企画・設計	統計と統計調査の本質的な意味（定義）、性質、機能と、統計（調査）の主な区分・特徴について確認する。
統計調査の基本事項	統計調査の調査事務の流れと各段階における調査事務内容を説明した上で、「企画・設計」の意味と、企画・設計の基本的な手順を解説する。
企画・設計の主な事務	統計調査と言えるための要素、調査の基本事項について説明した上で、調査目的と各基本事項の意義・内容・留意などを解説する ここでは、調査目的と調査の主体（系統）・対象・時期・場所・方法を中心に触れる。
参考	企画・設計の主な具体事務として、調査事項の設定、調査票の設計、結果表様式の作成、調査系統の事務、調査票の審査、結果の公表について、事務の内容や留意について解説する。
	参考として、統計の誤差、法手続きなどについて、簡単に触れる。

講義形態 指導方法	講義はパワーポイント資料（配布）を基本に、適宜事例や質問を交えて運営
受講に必要な 基礎知識等	統計に関係する業務に多少なり携わった経験があること（企画、分析、利用などを問わない。ただし、必ずしも専門的な経験・知識までは求めない）